

新たな公共施設の計画・ 整備にかかるアンケート調査 ＜調査結果＞

2026年3月

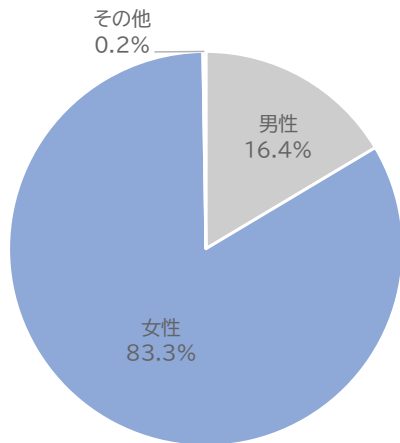
県立病院跡地利活用事業者
Team会津っ子の夢+CCC

調査概要

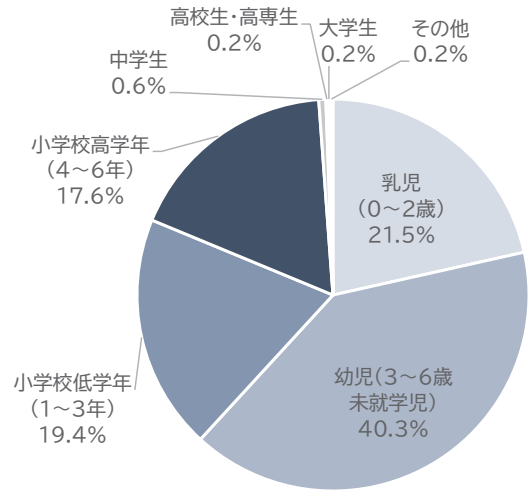
■目的	県立病院跡地の北側エリアにて整備が進む、こどもの屋内遊び場を中心とした多世代交流型公共施設(2028年5月の供用開始予定)の計画検討にあたり、地域の子育て世帯が日頃感じているニーズや期待、望まれるサービス・設備機能、施設での過ごし方のイメージなどを幅広く把握し、今後の施設整備および運営検討における基礎データとして活用する。
■回答方法	市公式ホームページ、または市内小学校等へ配布したアンケート依頼文に記載された専用URL または QRコード からアンケート画面にアクセス。webにて回答を受付。
■調査期間	2026年2月25日(水)～3月5日(木) 9日間
■対象者	会津若松市内の小学校・こども園等にお子様が通われている保護者(子育て世帯)
■有効回答数	1,205件
■調査実施者	県立病院跡地利活用事業者 Team会津っ子の夢+CCC
※留意事項	市外在住者の回答(10件)も、会津若松市関与者として集計対象としています。

回答者属性

性別 (回答数=1205)

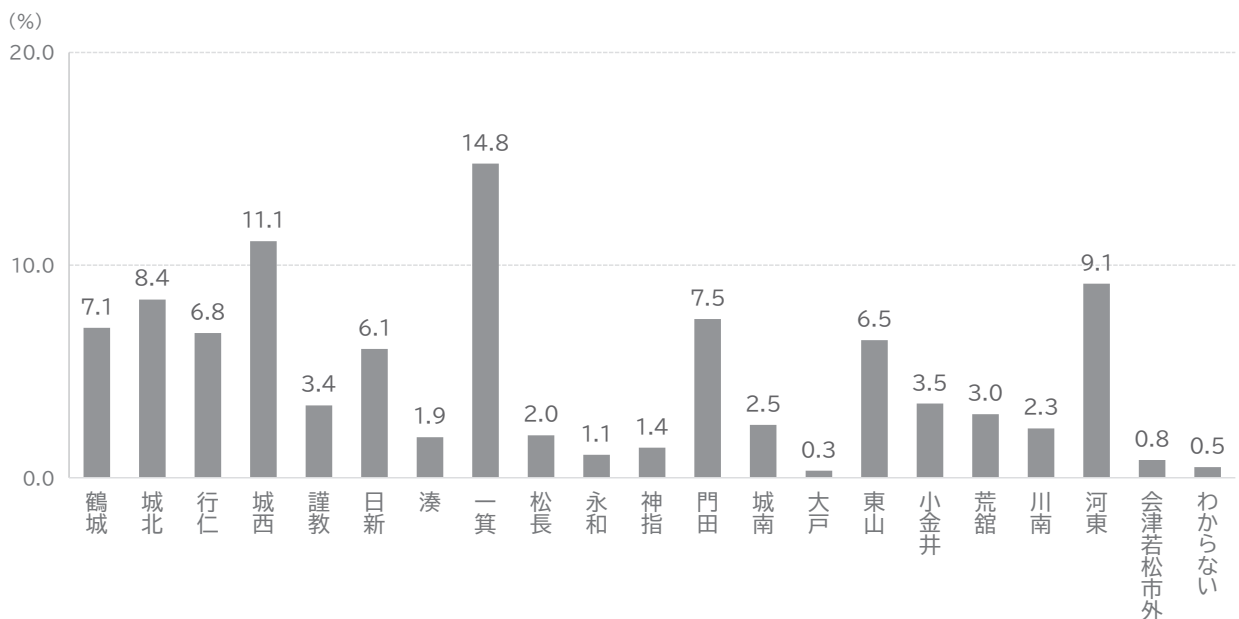


学齡(末子) (回答数=1205)



回答者属性

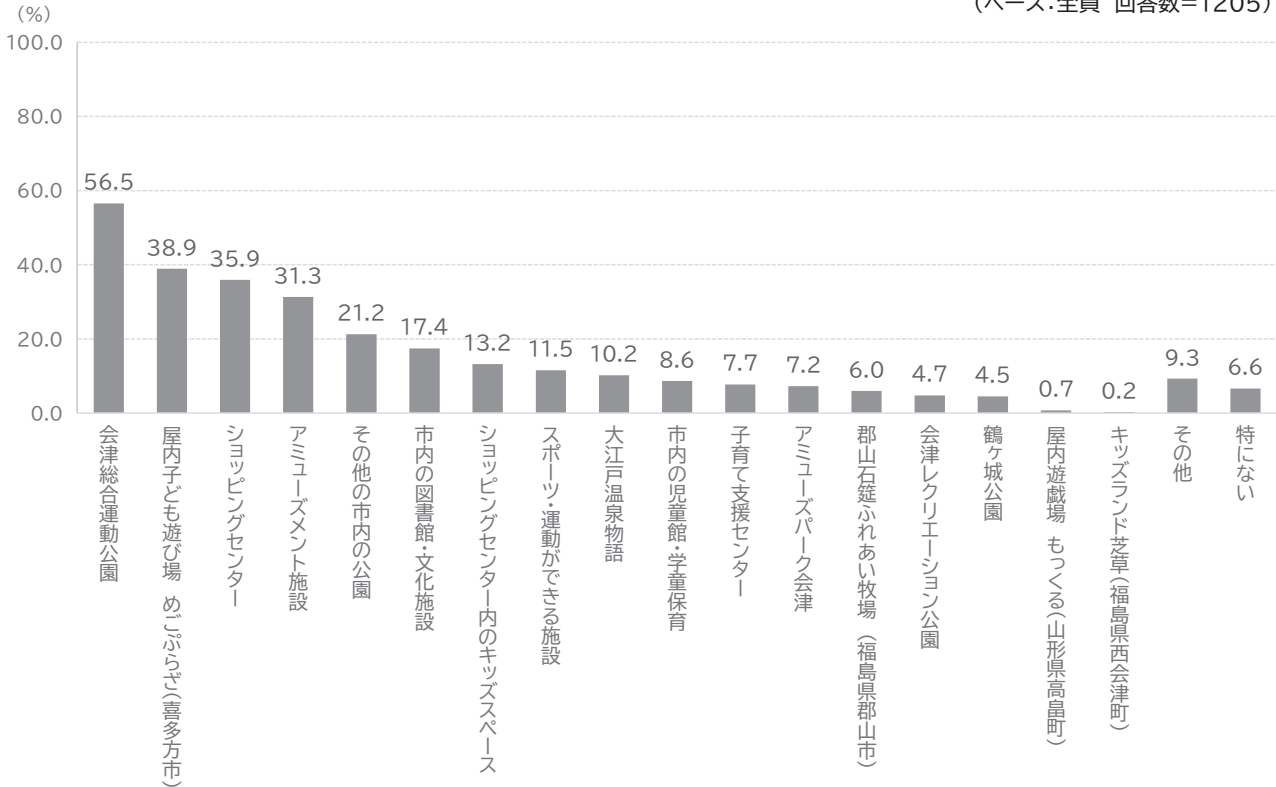
居住エリア(小学校区) (回答数=1205) ※単一回答



調査結果

Q4. お子さま(複数いる場合は最も年下のお子さま)が、休日や放課後によく利用する場所や施設はどこですか？(複数選択可)※遊びやおでかけ、滞在目的での利用をお答えください。

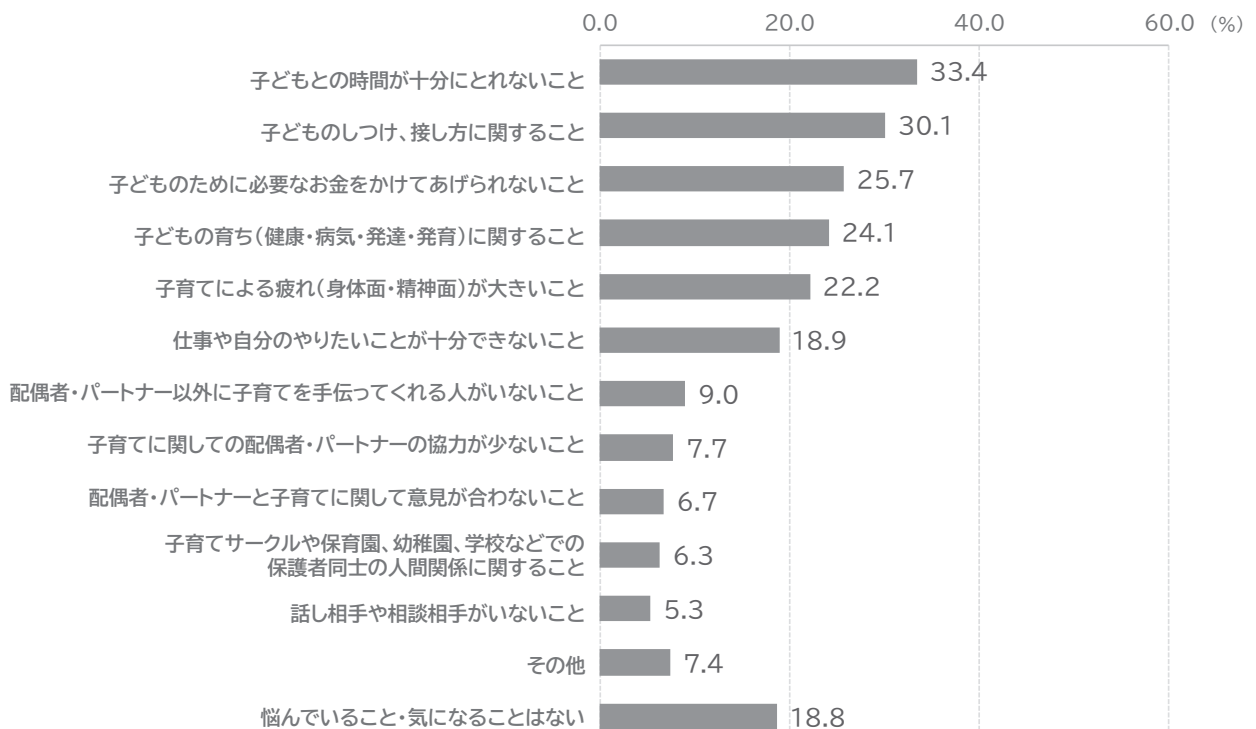
(ベース:全員 回答数=1205)



調査結果

Q5. 普段の子育てに関して悩んでいることや気になることはありますか？(複数選択可)

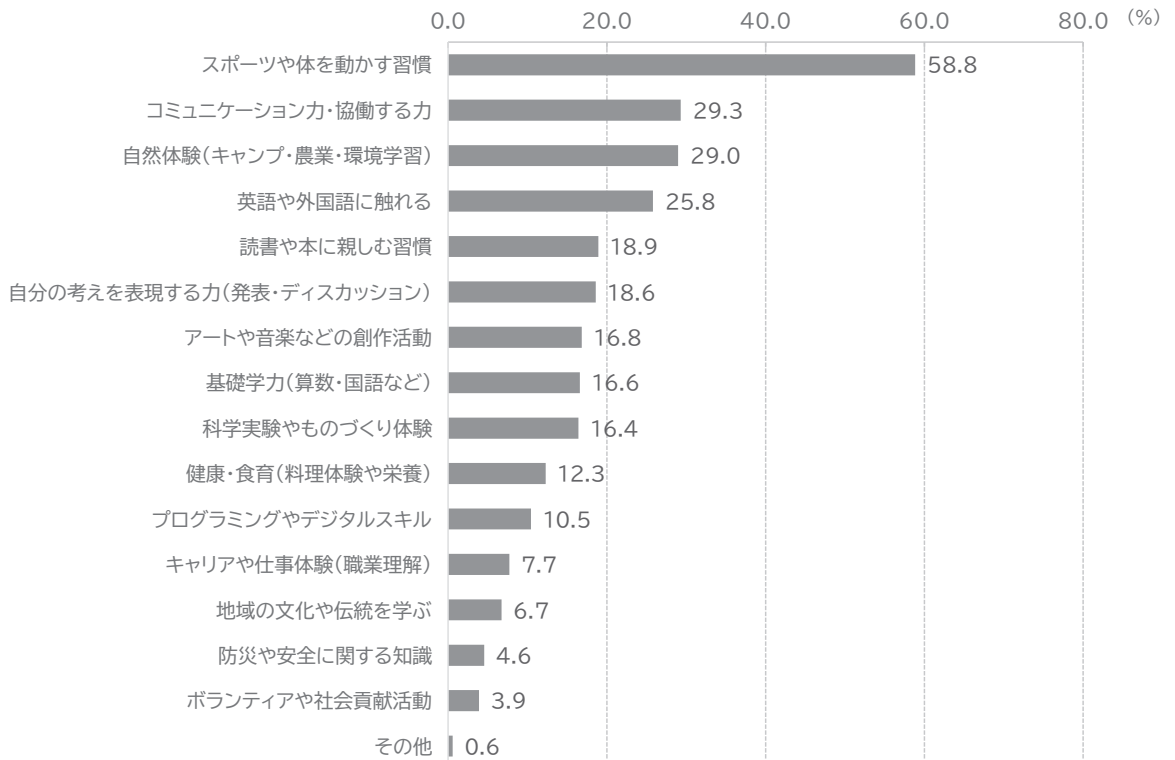
(ベース:全員 回答数=1205)



調査結果

Q6. お子さま(複数いる場合は最も年下のお子さま)に「学ばせたい・体験させたい」ことは何ですか?(最大3つまで)

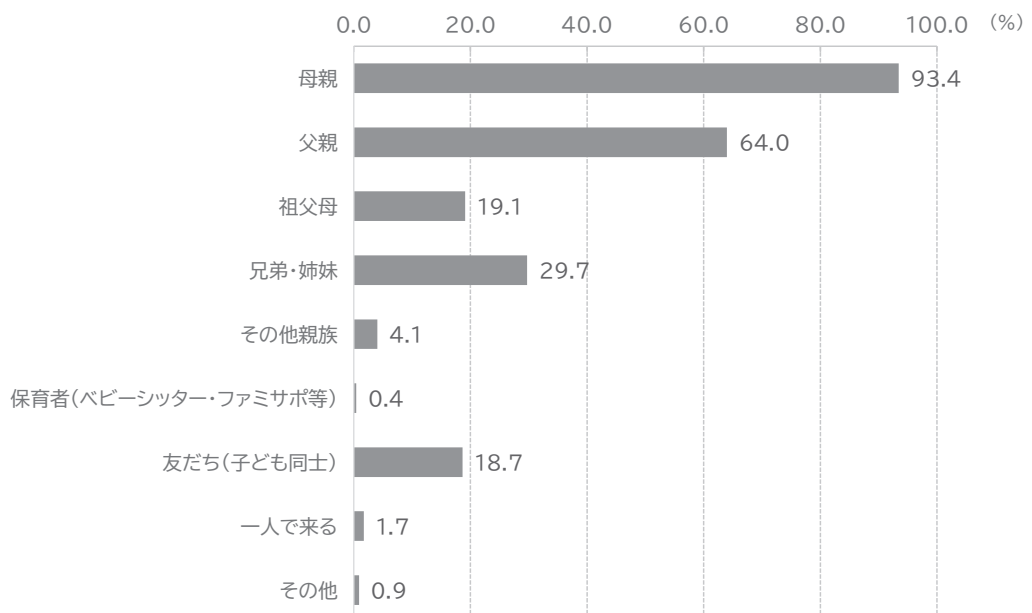
(ベース:全員 回答数=1205)



調査結果

Q7. この施設を利用する場合、お子さま(複数いる場合は最も年下のお子さま)は誰と一緒に来館することが多くなると思いますか?お子さまから見た続柄・関係性からお選びください。(複数選択可)

(ベース:全員 回答数=1205)

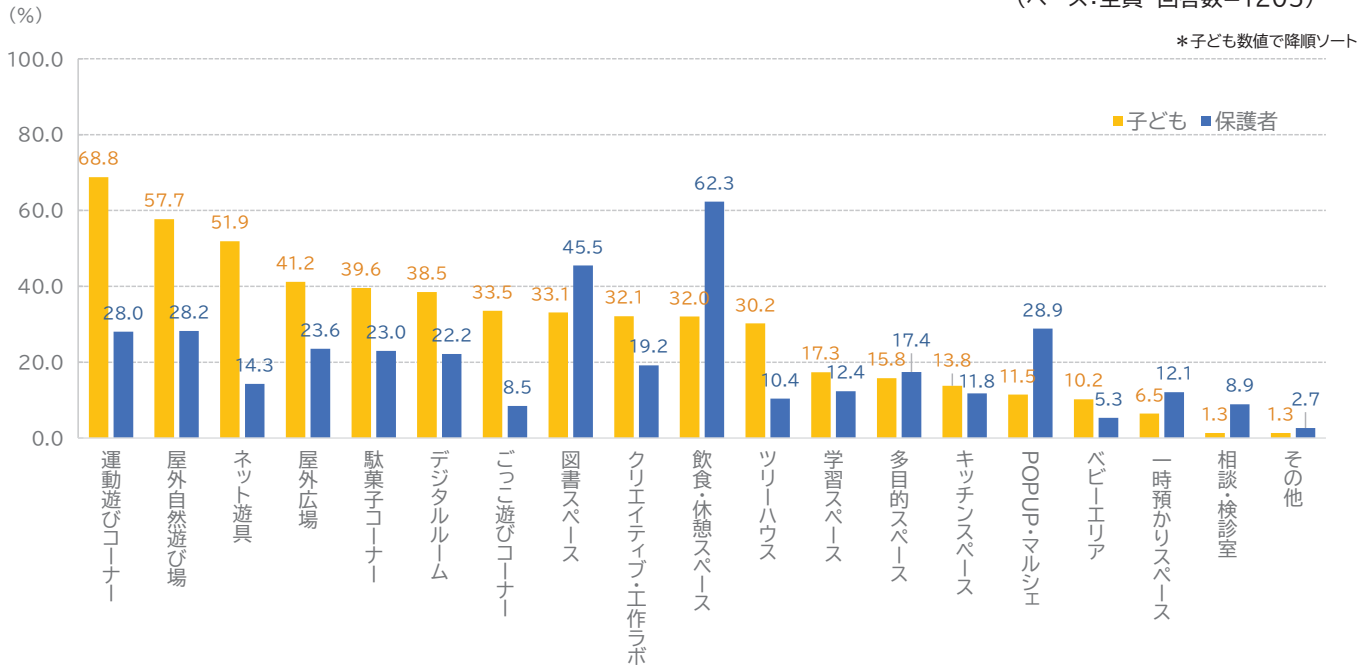


調査結果

Q8. この施設ができた場合、「お子さま(複数いる場合は最も年下のお子さま)が利用したい」と思うエリアはどれですか？(複数選択可)

Q9. この施設ができた場合、「保護者自身や同伴している大人が利用したい」と思うエリアはどれですか？(複数選択可)

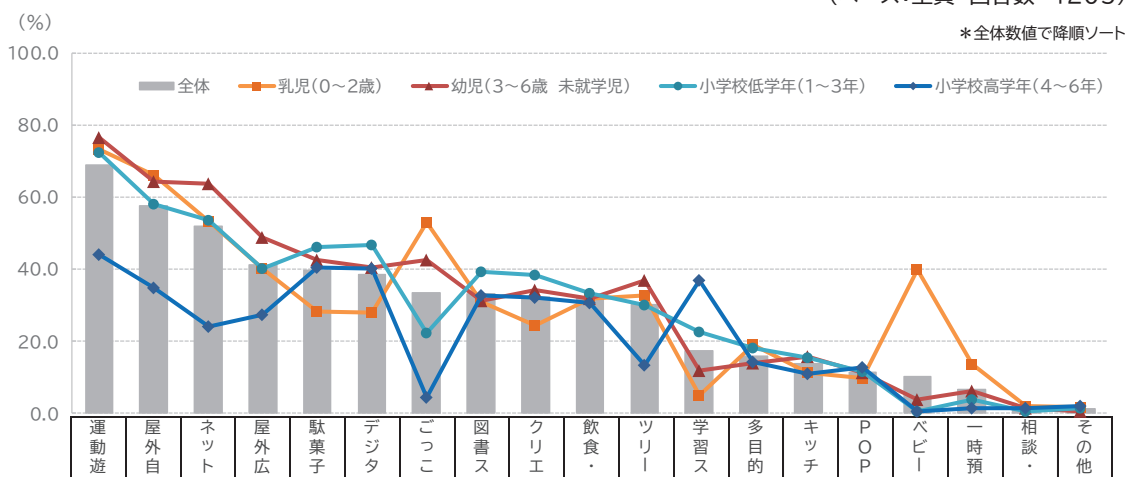
(ベース:全員 回答数=1205)



調査結果 ※学齢別

Q8. この施設ができた場合、「お子さま(複数いる場合は最も年下のお子さま)が利用したい」と思うエリアはどれですか？(複数選択可)

(ベース:全員 回答数=1205)



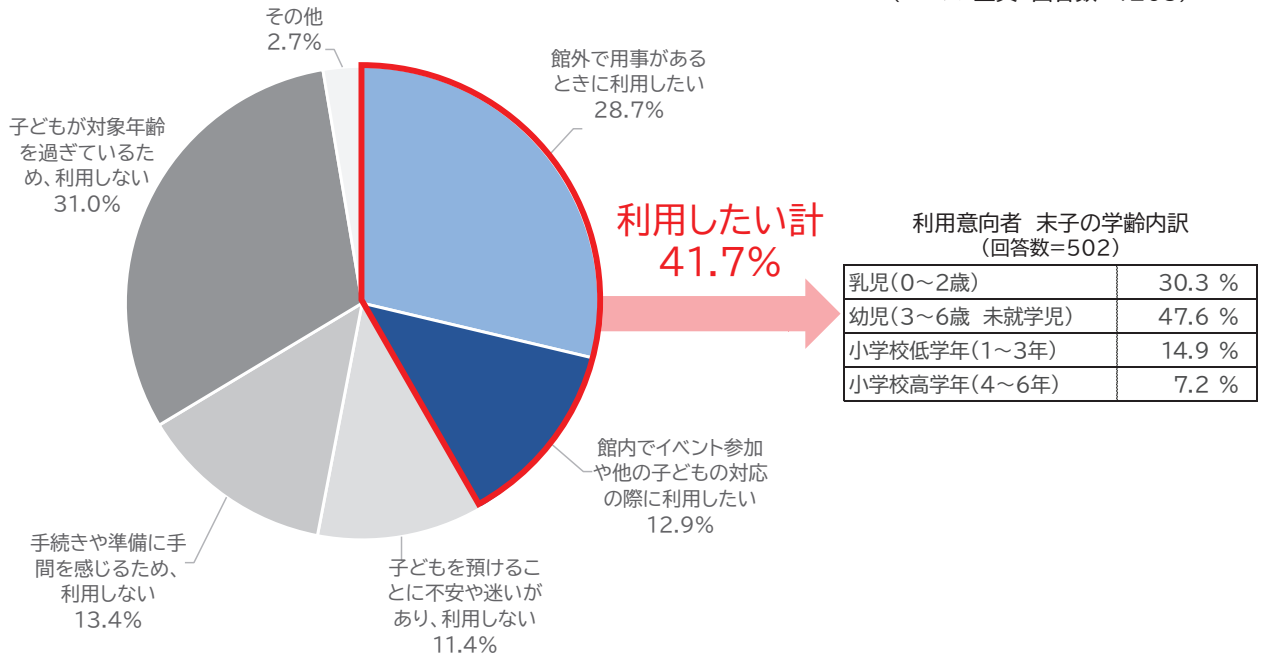
 ...1位
 ...2位
 ...3位

		運動遊びコーナー	屋外自然遊び場	ネット遊具	屋外広場	駄菓子コーナー	デジタルルーム	ごっこ遊びコーナー	図書スペース	クリエイティブ・工作ラボ	飲食・休憩スペース	ツリーハウス	学習スペース	多目的スペース	キッチンスペース	POPUP・マルシェ	ベビーエリア	一時預かりスペース	相談・検診室	その他
全体	n=1205	68.8	57.7	51.9	41.2	39.6	38.5	33.5	33.1	32.1	32.0	30.2	17.3	15.8	13.8	11.5	10.2	6.5	1.3	1.3
乳児(0~2歳)	n=259	73.4	66.0	53.3	40.2	28.2	27.8	52.9	30.9	24.3	31.7	32.8	5.0	18.9	11.2	9.7	39.8	13.5	1.9	1.5
幼児(3~6歳 未就学児)	n=486	76.5	64.2	63.6	48.8	42.6	40.3	42.4	31.1	34.2	31.9	36.8	11.9	13.8	15.8	11.3	3.7	6.2	1.4	0.4
小学校低学年(1~3年)	n=234	72.2	58.1	53.4	40.2	46.2	46.6	22.2	39.3	38.5	33.3	29.9	22.6	17.9	15.4	11.5	0.4	3.8	0.4	1.3
小学校高学年(4~6年)	n=212	43.9	34.9	24.1	27.4	40.6	40.1	4.2	32.5	32.1	30.7	13.2	36.8	14.2	10.8	12.7	0.5	1.4	1.4	1.9

調査結果

Q10. この施設を利用する場合、預かり保育サービスがあれば利用したいですか？

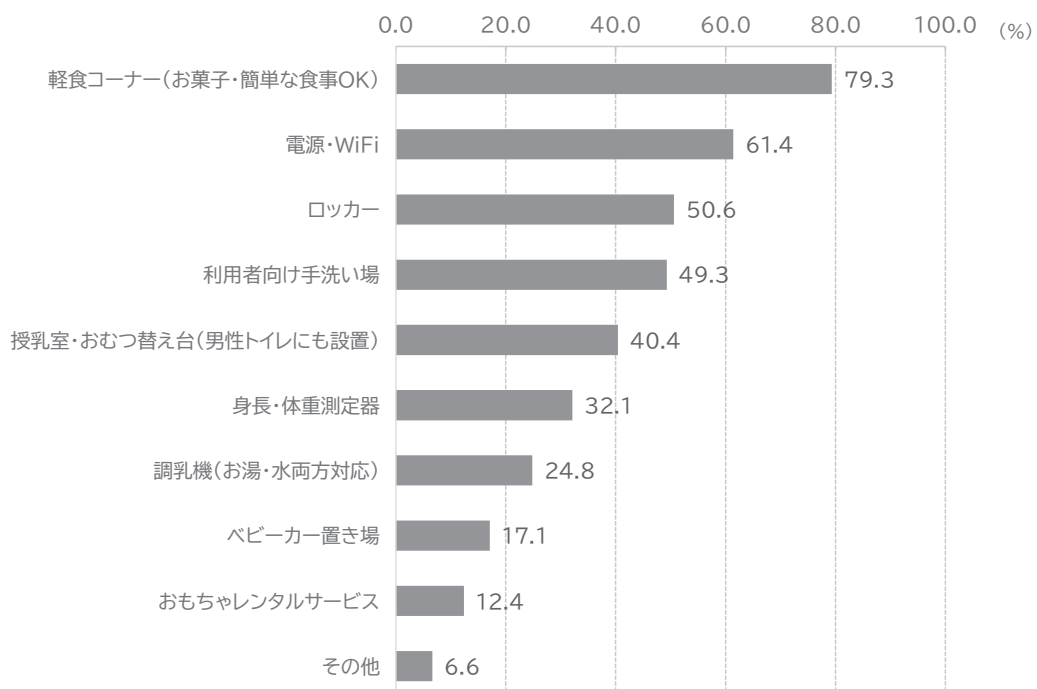
(ベース:全員 回答数=1205)



調査結果

Q11. この施設を利用する場合、あると助かる設備・機能を選んでください。(複数選択可)

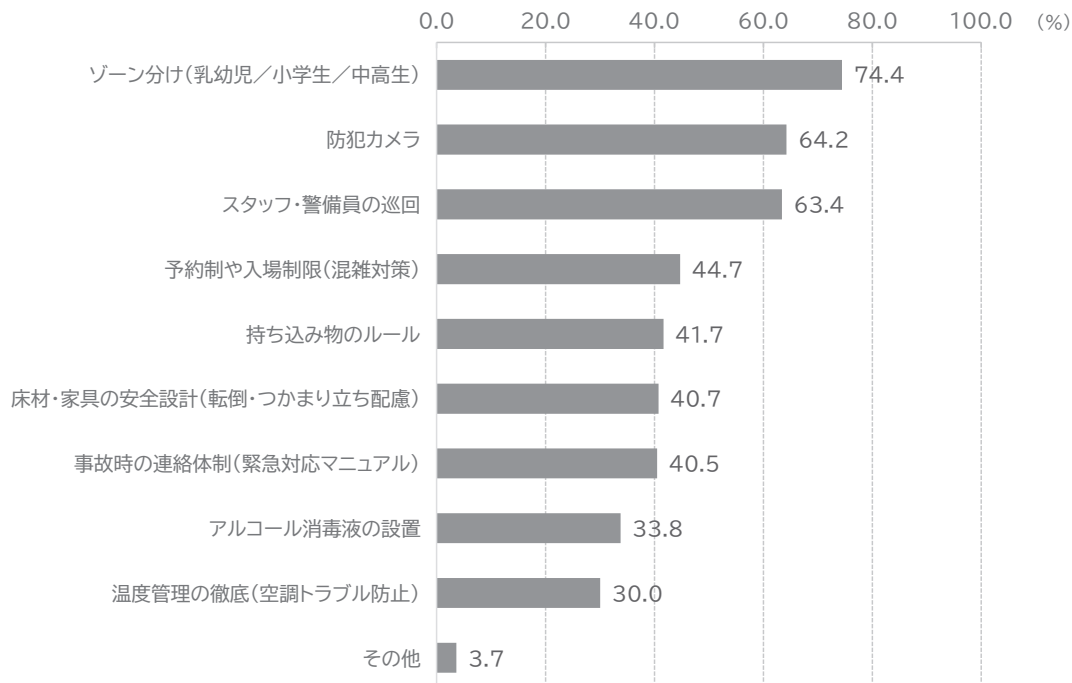
(ベース:全員 回答数=1205)



調査結果

Q12. この施設を利用する時、安全・安心のために重視したいことを教えてください。(複数回答可)

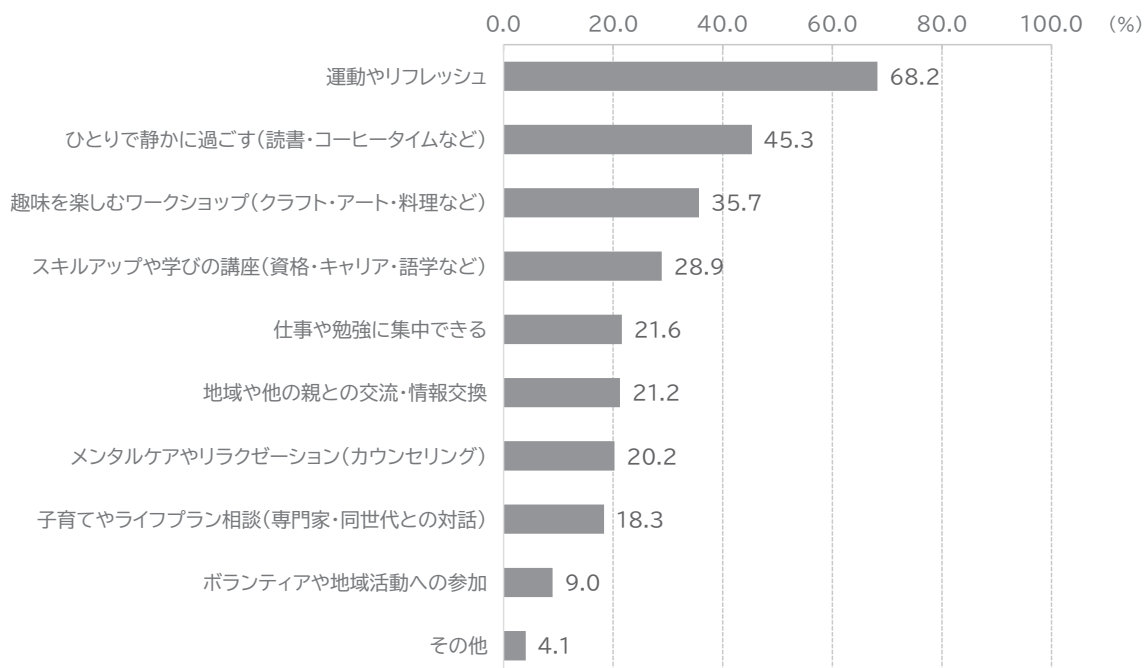
(ベース:全員 回答数=1205)



調査結果

Q13. 保護者にとって、この施設でできると嬉しい過ごし方はどんなことですか？(複数回答可)

(ベース:全員 回答数=1205)



調査結果

Q14. この施設をどんな場面で、どのように使ってみたいですか？(自由回答)

(コメント一部抜粋・要約)

天候に左右されず安心して利用できる

・雨や雪、猛暑など外遊びが厳しい日でも、子どもたちがのびのびと体を動かして遊べる屋内施設があると気軽に利用できて助かります。真夏や真冬の屋外遊びが難しい時も、こどもが走り回る姿を見守ったり、一緒に遊んだりできる場を希望します。

・ワークショップ参加中や上の子・下の子の行事、母親の受診の際などに、一時的に子どもを預けられると助かります。子どもたちが遊んでいる姿を見ながら、親同士がお茶を飲める場所もあるといいです。

・気温や天気に左右されず利用でき、幼児と小学生は分けて安心して過ごせる空間がほしいです。

大人(保護者)はカフェやラウンジで見守り・休憩

・日曜・祝日や週末、子どもを遊ばせながら保護者もゆっくりお茶を飲んだり、情報交換やリフレッシュができる場として利用したいです。付きっきりでなくても、少し離れたところで子どもを見守りながら一息つけると助かります。

・土曜や日曜の午前中、親は自分のメンテナンスやホッとひと息付ける時間を過ごしたり、親同士で情報交換ができる時間を持てると良いです。

・習い事までの空き時間に子どもは宿題をしたり、家では勉強しない子どもが集中できる場所として、親は読書や軽食、リラックスできる場所があるとありがたいです。

調査結果

親子で一緒に体験・ワークショップ

・土日などの休みに、子どもはめいっぱい体を楽しく動かし、親も子どもと一緒に童心に返ったように楽しんで体を動かす。親子双方にいろいろメリットが非常に多い。

・例えば親が資格取得のための勉強やセミナーなどを受けている間、子どもを安心して預けられたらとても嬉しい。平日は仕事をしているので、土日に資格取得のセミナーや講座、試験があればとても助かる。

・土日が休みで子供は平日しか幼稚園に預けないため、親は平日も土日も仕事に子育てと休みがないため、気軽に周りを気にせず子供は子供で遊んだり、大人は大人同士でゆっくり話しながらお茶を楽しめる、お互いにリフレッシュできるような施設だと嬉しい。

親の自分時間・ワーク(子を見ながら/別エリアで)

・土日などの休みに、子どもはめいっぱい体を楽しく動かし、親は子どもの様子がわかるくらいの距離感でコーヒーを飲んだり読書したりして過ごせると良い。コーヒーなど飲むのが難しい場合は、ところどころに大人が座れる場所があるとありがたい。

・例えば親が資格取得のための勉強やセミナーなどを受けている間、子どもを安心して預けられたらとても嬉しい。大人だけでも利用が可能であれば、平日の休みに子ども達が登校している間、ゆっくり1人の時間を過ごしたり、講座や勉強などもしてみたい。

・子どもが中学生になった際には、下校時等の送迎の待ち合わせ場所として使いたい。待ち合わせの間に勉強や休憩ができるよう、学生でも入りやすい雰囲気や設備、開館時間であってほしい。

調査結果

Q15. この施設ができることについて、心配な点、改善してほしいこと、楽しみにしていることなどがあれば教えてください。(自由回答)

(コメント一部抜粋・要約)

安全管理・ゾーニング

・中学生や高校生まで幅広く利用できる施設になると、騒いだり物を投げたり、一部ブースを占拠するなどトラブルが心配なので、簡易的なゾーニングはしてほしいのかもしれない。また、子育てに関係のない不審者等の入室も不安。

・幼児や小さい子連れの親御さんは、大きい子供と同じ空間で遊ぶのに抵抗を感じる方もいるので、ある程度のエリア分けが必要だと思います。ただし、複数の異年齢の子供を1人で連れていく場合、ゾーン分けが厳しすぎると利用しづらくなるため、分散しすぎず同じ場所で一緒に過ごせる工夫も欲しいです。

・見守りをしっかりしない親もいるため、めぐらざのように一緒に遊んでくれる大人や、スタッフ・見守りスタッフ等を多めに配置して、子供向けエリアでは大人のみで談笑して子供が休めなくなるよう配慮してほしいです。

混雑・予約・定員(人数制限/予約制の賛否)

・自由に気楽に行ける場所にしてほしいので、めぐプラザのような時間制や週末の予約制などの制限はしないでほしい。これまで予約制の施設が多く、敷居が高いと感じていました。公園のような手軽さで遊びに行ける場所があるなら、それだけで親も気持ちが楽になります。

・土日の混雑が予想されるので、休憩スペースが混雑して利用できない状況にならないようにしてほしい。座る場所がない状態が続くと利用しづらい。子どもは勿論ですが、一緒に遊ぶ祖父母など幅広い年齢の方も、座って休憩しやすい環境だと嬉しいです。

・混雑時には時間制などあればいいと思います。年齢でスペースを分けてもらわないと大きいお友達がずっと遊んでいて小さい子が遊べないなどがあると思うので、その辺はちゃんとして欲しい。発達が遅れている子や障害のある子でも遊べるスペースがあれば助かります。

調査結果

交通・アクセス・駐車場

・駐車場の安全面や十分な台数の確保があるのか心配です。駐車場は屋根付きだと嬉しいですし、真夏の日差しや大雪にも対応できる立体駐車場があると助かります。

・市内中心部なので、周辺道路の混雑や交通事故増加が心配です。鶴ヶ城イベント時の道路混雑や、駐車場の出入りなどで日常生活に不便にならないかも心配です。

・立地的に子どもたちだけで利用するのは難しいので、保護者の送迎が必要になると思います。バスなどの運行は検討されているのか気になります。

子どもの遊び場・運動設備の充実

・ここ数年の猛暑で夏は外の遊具で遊ばせることができず、雪のシーズンも家に引きこもりがちでした。わざわざ喜多方や郡山まで行かないと十分な広さのある屋内施設が無かったので、1日でも早くこちらの施設が完成してほしいと願っています。要望として、喜多方市のめぐらざと同等かそれ以上の遊具を期待しています。

・体育館やサブアリーナ等、ポールを使い運動できる場所が欲しいです。サッカーやバスケットなど、クラブチームの練習場所が少なすぎるので、充実した運動設備を望みます。

・この施設が、学校や職場、自宅以外でのコミュニティができるきっかけとなり、子どもたちが安心できたり、好きなことを見つけて自分の居場所の一つとして過ごせる場所になることを期待します。また、イベントや伝統工芸体験、冬場のそり遊びや雪遊びができるスペースがあれば嬉しいです。

調査結果

料金(利用料/駐車料/優遇)

・市内にある子ども向けの施設では安全、安心を理由として料金が発生する場所が多いです。もし何かあった場合を考えるとしょうがないですが、料金がかかるという理由でなかなか行きづらい場所でもあります。公共の施設として安心・安全を第一に、料金を検討される場合は価格設定は低いと助かります。

・内容の充実を図りすぎて、入館料や利用料が高くなってしま(1回につき500円~1000円超え)と日常的に利用しづらいため、喜多方市のめぐらざのように数100円で使えと子どもを連れて遊びに行きやすいです。利用料金を取る場合は、市民割りなどの優遇があると嬉しいです。

・できる限り、無料または安価で利用できるとありがたいです。館内利用者のみ駐車料金無料などがあるとよいです。ポップキッズのように無料だと嬉しいですし、めぐらざのようにネット予約が出来ると良いです。

幅広い世代の受入れ・中高生の居場所

・子どもが小学生2人と幼児1人で年の差があるため、小学生が自由に遊んでいる間に幼児はベビーコーナーで遊べるような、幅広い子どもの年齢でも利用できる施設にしてほしい。小中学生にとっても居場所になるような施設にしてほしい。

・幼少期だけでなく、小学生・中学生・高校生まで気軽に利用できる施設であってほしい。幼児、小学生、中学生が成長に合わせて体を動かせるような設備や、年齢関係なく居られるスペースがあるとありがたい。

・中学生だけで遊びに行けるワークスペースや映画館、軽食屋さんなど、中学生がお小遣いで利用できる場所や、ちょっとハイレベルなアスレチックなどもあると良いと思う。暇つぶしができる居場所があれば、悪さをするこも減ると思う。

調査結果

その他

・土曜は園が開園していますが、主人が不定期勤務の家庭は日曜・祝日に頼る場所がなく育児負担が大きいため、安心して子どもを遊ばせられる屋内遊び場の整備を期待しています。子どもが安全にのびのび遊べる環境があると親としては助かりますが、一方で保育士の働き方にも課題があると思うため、潜在保育士の活用なども含め、働き方の負担に配慮した体制づくりをしてほしいと考えています。

・幼保園や学校の保護者同士の関わりが希薄で、子ども同士のトラブル対応に困ることがある。休日は幼保園や学校単位で利用申請できる日があると保護者同士も関わりやすくなるのではないかと。不審者の出入りや、非常識な親子・子どもの迷惑行為を放置する親が利用している場合の対応、トラブル発生時の対応も心配です。

・施設ができること自体は嬉しいですが、市の財政的な不安や、少子化で利用対象者が少なく利用率が低くなるのではないかと心配です。行政には箱物を建てるだけでなく、持続可能な利用方法や、観光向けにも稼げる施設として費用対効果を考えて計画してほしいです。